

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	日本電設工業株式会社		
事業所の名称	日本電設工業株式会社 東北支店		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区中央四丁目9番23号 NDK仙台ビル		
主たる事業	設備工事業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	81.0 t-CO ₂	基準原単位	0.01306
	目標年度	2022 年度	目標排出量	75.9 t-CO ₂	目標原単位	0.01222
			削減率	6.35 %	削減率	6.43 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	88.0 t-CO ₂	排出原単位	0.01418
			削減率	-8.65 %	削減率	-8.58 %
	排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染症の予防対策実施により定時換気を実施したことで、冷暖房の効率が下がった。				
	第2年度	2021 年度	排出量	85.0 t-CO ₂	排出原単位	0.0137
			削減率	-4.94 %	削減率	-4.91 %
	排出量等の増減理由	前年度に比べ減少したのは、働き方改革等による残業時間減が主な要因と考えられる。				
	第3年度	2022 年度	排出量	73.0 t-CO ₂	排出原単位	0.01177
削減率			9.87 %	削減率	9.87 %	
排出量等の増減理由	前年度及び基準年度より電力使用量を削減することができている。前年度に引き続き働き方改革による残業時間の削減や資料電子化の推奨、プリンター台数削減による使用電力の省力化が要因と考えられる。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	53 %	目標年度	73 %
	第1年度	53 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第2年度	53 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第3年度	53 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。

様式第2号

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		一部実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		一部実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	出勤、帰宅時の公共交通機関利用の促進	実施済
	廃棄物削減対策の実施	産業廃棄物の適正処理の推進。電子マニフェスト(産業廃棄物管理票)システムを導入して、法令順守と業務効率の向上を図る。	実施済
	森林の保全・緑化の推進	宮城県電業協会主催の「海岸林再生みんなの森林づくり活動」への参加	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	移転予定の仙台市内自社ビルのZEB化	実施済
	ヒートアイランド対策の実施	空調システムの高効率化	未実施